

久保・長江中学校区の学校再編に係る
育友会・PTA役員と教育委員会との第2回意見交換会議事録

- 1 日 時 令和5年1月24日（火） 19:00～20:20
- 2 場 所 尾道市役所 2階多目的スペース1
- 3 出席者 久保小学校 育友会役員 3名、長江小学校 育友会役員 4名
土堂小学校 育友会役員 5名、山波小学校 PTA役員 2名
久保中学校 PTA役員 3名、長江中学校 PTA役員 5名
教育委員会事務局 14名

佐藤教育長、川鯨教育総務部長、小柳学校教育部長、末國庶務課長
三浦学校経営企画課長、石本教育指導課長、石川庶務課管理係長、
宮崎学校経営企画課企画振興係長ほか

4 進 行

担 当	内 容
教育委員会事務局	<p>19:00～20:20</p> <p>○教育長挨拶 皆様方には、日中のお忙しいところ、また、10年に1度の寒波がやってきて寒い日ではありますが、第2回目の意見交換会にご参加ありがとうございます。</p> <p>去る12月26日の第1回を受けて、本日の開催に向けて追加のアンケート調査を実施し、皆様からのご希望をいただく中でZoomでの開催をしております。Zoomで参加の皆様には視聴のみとなることをお詫び申し上げます。本日は、それぞれの育友会、PTAの皆様から追加でいただいたご質問に対し、回答をご用意させていただいておりますし、その後には、保護者全体への説明会についてもご説明させていただきたいと思っております。</p> <p>この会が有意義な会となりますことを期待いたしまして挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願ひします。</p> <p>○事務局自己紹介</p>
教育委員会事務局 (三浦学校経営企画課長)	<p>○資料1～資料3 の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1 保護者対象説明会参加者、アンケート回答に対する意見・質問提出状況 ・資料2 アンケート結果（意見・質問）一覧 ・資料3 アンケート結果への回答（R5.1.24版） <p>資料1は、縦1、昨年11月29日から12月1日まで行ったオンラインによる説明会の参加者数等と、縦2、説明会を受けてのアンケート提出状況等については、児童生徒数をもとに割合を算出していたところを、世帯数に改めました。</p> <p>縦3、1月10日に学校を通して保護者の皆様に配付したアンケート</p>

トへの回答に対して提出していただいたご意見や再質問等の提出数等について整理している。世帯数903件に対し、提出数は72通、提出率は8%、そのうち記述があったものは66通、92%となっている。

資料2は、先ほど説明した、1月10日に学校を通して保護者の皆様に配付したアンケートへの回答に対して提出していただいた、全てのご意見や再質問を、転記したものです。

資料3は、資料2の中から、すでに回答をしているものや、意見・感想などを除き、追加の回答を行ったものです。

質問と回答について、説明。

(追加質問91番から103番を読み上げ。)

(質疑・応答)

なし

教育委員会事務局
(三浦学校経営企画課長)

○資料4の説明

・資料4 学校再編スケジュール(案)

この資料は、前回の意見交換会の中で、統合までのスケジュールについてのご質問があったことを受け、お示しするものです。

令和7年4月に開校、令和9年4月に新校舎の使用開始を目指すとして、それまでに、どのようなことを、どのようなスケジュール感で進めていく必要があるか、整理をした。進捗の状況によっては、幾らかの変更があるかも知れませんが、ここに記載していない事柄について検討する必要性が生じる可能性があることなど、あくまで、大まかな案であることを予めご了解ください。

まず、一番上の枠の、「児童・生徒」の欄ですが、子供たちの動きについては、統合前年度の令和6年4月以降、関係する6校や、統合する学校間での交流事業を実施、また、新しく通う学校への通学の練習など、統合に向けた準備を行い、年度末に閉校式を迎える。そして、令和7年4月から、新しい学校での学習を開始し、現在の久保小学校・長江小学校・土堂小学校の児童は、現在の長江中校舎・長江小仮校舎へ、山波小学校の児童は引き続き山波小学校へ、久保中学校・長江中学校の生徒は、現在の久保中校舎・久保小仮校舎へ通学をする。令和8年度末には、統合小学校と統合中学校で、新校舎が完成、引っ越しを行い、令和9年4月から、新校舎での学習を開始します。

次に、教育委員会が行うことについては、令和7年4月開校、令和9年4月新校舎使用開始とするためには、令和5年の9月議会で、校舎等の設計に係わる補正予算の議決を議会にお願いする必要がある。また、統合前には、学校の設置条例の改正等を行い、令和7年4月以降、新校舎の建設、令和9年4月以降、現在の久保中校舎・久保小仮校舎の解体、現在の長江中屋内運動場の解体、統合小学校のプール新築を行う予定としている。

次に、教育委員会と学校が行うことについては、統合の方向性が決まったら、学校経営方針・学校教育目標の検討や、9年間を通した教育課程の検討等小中一貫教育校の柱となる部分について、検討を行っていく。教育委員会職員や、関係する6つの学校の校長、教頭、主任等が一つになって、子供たちの育成のために何を目指し、どのような教育課程を編成し、どのような教育活動を行っていくか、また、そうした教育を実現するための学校体制はどうあるべきか、一つ一つ具体的に検討を行う。また、統合に向け、先ほども申しました学校間の交流事業を計画し、令和6年度から実施していくことになる。

次に、開校準備委員会について、これは、教育委員会、学校、保護者、地域の方がひとつになって、統合に向けた様々な課題について検討していく組織ですが、統合の方向性が決まった後、できるだけ早期に設置します。検討内容としては、校名、校章、校歌、通学方法、通学路交通安全プログラム（通学路の安全確保のための対策の検討）、学校規定品（制服、体操服、通学カバン等）、PTA組織、開校準備（開校式等）などです。これまでに統合した学校では、課題ごとに分科会を設け、検討を行っている。

次に、閉校事業実行委員会については、現在の学校ごとに、地域の方、保護者、教育委員会、学校で、閉校事業について検討していく。過去の例では、閉校式の実施、記念誌の作成などを行われている。

最後に、学校運営協議会について、統合してできる新しい中学校、新しい小学校、山波小学校の3つの学校で、1つの学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとすることを計画している。コミュニティ・スクールとは、学校と地域が一体となって子供たちを育むための仕組みであり、尾道教育総合推進計画でも、令和8年度までに全ての市立学校に、中学校区を単位として設置することとしている。令和6年度中には、委員となっていただく方を選考し、統合後、第1回の学校運営協議会を開催することとなる。

（質疑・応答）

長江中学校PTA役員

資料4に開校準備委員会を設置した後に、通学方法と通学安全対策の検討を始めるとあるが、開校準備委員会を設置しないと検討できない事案なのか。通学方法とか通学路の安全に関しては、学校の場所と同じくらい保護者にとって大事なことだと思うが、これが決定しないとできないとなると問題になってくると思うがどうか。

教育委員会事務局（小柳学校教育部長）

おっしゃるとおり、子供の安全対策は最優先に考えないといけないと思っている。今の現学校の通学路もある程度重なりがあると思う。これについては、毎年通学路交通安全プログラムで、尾道市、教育委員会中心として毎年点検をしている。新たな整備箇所については、すぐにできることはすぐにさせていただいている。長期計画でやらないといけないことは、ある程度時間をかけて計画的にさせてもらっている。今回の統合の方向性がある程度いきましょうということになれば、開校準備

<p>長江中学校PTA役員</p>	<p>備委員会が設置されることになるが、現段階でまだ統合ということが確定していない段階になるので、ある程度確定できていない段階で動きを作るのは、教育委員会としてなかなか難しいと思っている。ですから、今年度末から来年度頭までが点検期間になるので、校区の子供たちが通っているどこかが新たな通学路になる。今使っていない道が通学路になることは、ほぼ考えられないと思うので、そういったことを意識して教育委員会としても点検をしっかりとしておくというのが、今年度末から来年度頭にかけてできることだと思っている。</p> <p>通学方法というのが、安全対策にしても保護者にとっては大事なことなので、できることならあらかじめこのプランというか、学校の場所も教育委員会が出していることなので、おおざっぱなプランでも提示していただければ、それに対しての意見も出てくるのではないかとと思うので検討いただければと思う。</p>
<p>土堂小学校育友会役員</p>	<p>通学方法に関して、安全対策について、開校準備委員会を設置しないと決めていただけないのかということころは、とても気になった。新しい学校を教育委員会は考えられていて、そのための予算もとられているわけなので、できないことではないと思う。開校準備委員会を待つのではなく、それを提示した上で話し合いを進めさせていただけたらと思う。</p> <p>今日は触れられていなかったが、みんなで合意したということころは、スケジュール案に開校準備委員会が載っているが、それをいつぐらいにもってこようとされているのか。もう合意に進んでいると思われるのか。土堂小学校の家庭、169家庭あって、40家庭くらいの家庭がアンケートを出されていて、まだ4分の1くらいの家庭が納得されていないので、そこが納得してもらえるように進めて欲しいと思うし、まだ回答されていないところも、もう一度検討していただけたらと思う。</p>
<p>教育委員会事務局（小柳学校教育部長）</p>	<p>今回スケジュールを案で出させていただいているのは、スケジュールありきではなくて、教育委員会が提案している案が進むとしたら、こういう風な流れになるであろうということを出させていただいているので、絶対にこのとおりに進める、もう合意を得たからこういう風に進めるということを出しているものではない。前回の意見交換会の中でリクエストもいただいたものなので、こうやって出させていただいている。教育委員会としても、今回出すのがいいのかどうか悩んだ上で出させていただいたが、実際見ていただくのであれば、具体的にある程度イメージがわくものをお出ししないといけないと思って、こういう感じを出させてもらった。これは、これまでの市内での統合の例を忠実にほぼ再現して作っている。</p> <p>合意というのはどういうものかと前回もあったが、機運が高まっていくということに変わりはないが、できるだけ説明を尽くさせていただく。まずは2月5日のところでも全体の説明会、質問もお受けしながら</p>

	<p>ら進めさせていただくが、そういった機会も利用して説明を尽くさせていただいて、教育委員会の案を理解させていただく。これは最大限努めさせていただく。前回は申し上げたとおり、賛成してくださる方もいらっしゃると思うので、そういった思いの方も大事にしたいし、賛成ではない方の意見も大事にしないといけないが、最終的には6校の保護者の皆さん、地域の状況を見させていただきながら、どこかで教育委員会として決断しなければならない時期がくると思っている。その時期がいつかというのは、今の段階では地域にも出ていないし、言える状況にはないと思っている。</p>
<p>長江小学校育友 会役員</p>	<p>確認になるが、令和5年9月議会で予算が通ってスタートとなっているが、令和5年9月の議会で予算案が通らなかった場合、全てが1年ずつずれるのか、令和7年4月において、とりあえず仮設に移っておいてというスタートを切るのか、それによって育友会組織においても解散しなくてはならなくなる。そのために総会にかける必要があるが、9月にかなうことを前提に話されているので、そのスタートが本当に令和7年に、予算が通らなかったとしても仮のスタート切れるのかどうかお答えください。</p>
<p>教育委員会事務 局（小柳学校教 育部長）</p>	<p>令和5年9月議会を私たちは目標としている。議会に諮るということは、市民の代表に同意を得るということになる。もし議会で可決されないとなると、市民のみなさんに同意をしていただけなかったことの判断になるので、計画的には令和7年の統合は非常に困難な状況になるという判断せざるを得ないと思う。</p>
<p>長江小学校育友 会役員</p>	<p>来年度4月に統一地方選もある。そういった中で、今こういう案を出しました、今の議会に対してある程度説明をしていると思うが、がらっと変わる可能性もある。この中でこのスタートが切れなければ令和7年度にスタートが切れないという、宙ぶらりんな状態になる。我々はこの日程を信じて、閉校式も含めていろいろな日程を考えて行くのだが、何があっても議会を通しますよと言っていたきたい部分なのだが、できなければ仕方がない、延ばすんだと言われた時に、我々はスタートできない。我々の組織は、存続する限り残す必要があるし、なくなる前提でやっていいものかというのもあるので、正直、がんばってくださいと言うしかないが、議会が通らなければできませんでは困る。ですから通してください。絶対通すという気概を見せて欲しいというお願い。</p>
<p>教育委員会事務 局（小柳学校教 育部長）</p>	<p>まさにそのとおり。うまくいかなかったでは済まないし大きな問題だと思っている。私たちとすれば、議会に対して説明を尽くさせていただいて理解をいただく。これについては強い決意のもと、教育長以下取り組んで参りたいと思っている。議会に提出する議案についても、まずは保護者の皆様、地域の皆様の一定の理解をしていただいた上で進めることになるが、来たるべき議会の時には最大の思いを込めて議案が</p>

<p>教育委員会事務局 （三浦学校経営企画課長）</p>	<p>通るように説明等を尽くしていきたいと思っている。</p> <p>○資料5、資料6の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料5 保護者説明会に開催について ・資料6 プレゼンテーション資料 <p>日時は、令和5年2月5日（日）、時間は2回に分けて行いますが、第一部は12:30から14:30、第二部は16:00～18:00。第一部と第二部は、同じ内容の説明を行う。1月10日に保護者の方々にアンケートの回答をお配りした際、10:00からのと13:30からの2回でご案内をしていたが、その後、会場であるしまなみ交流館と打ち合わせを行い、会場の都合により、時間を変更させていただきたい。お昼時、また夕食時に重なるが、ご理解いただきますようお願いする。</p> <p>内容は、40分程度、教育委員会から統合案についての説明（オンライン説明会で行ったものの概要版）を行い、その後、これまでの経過や、今後のスケジュールの説明、アンケートへの回答を行う。</p> <p>資料6が、当日の説明に用いるプレゼンテーション資料である。</p> <p>保護者説明会のZoom配信については、会場と打ち合わせを行った結果、設備の関係から、困難であるとの結論に至りました。説明会の様子は、教育委員会で撮影を行いたいと考えている。また、各育友会・PTAが、ビデオカメラを持参し、撮影を行うことも可能である。（通路にはカメラを設置しないことが条件。）当日参加できない方々に説明会の様子をどうお伝えするか、後で、ご意見をお聞かせください。</p> <p>なお、当日、資料として、本日配付しました、資料1、資料4、資料6を配付したいと考えていますが、参加されなかった方々へは、何等かの形で、お伝えできるよう、考えているところです。ご意見をいただければと思います。</p>
<p>土堂小学校育友会役員</p>	<p>（質疑・応答）</p> <p>お願いだが、先ほど質問させていただいたことも踏まえて、2月5日はもうちょっと踏み込んだ説明を通学方法、安全面に関しては、して欲しいと思っている。来年度新しく入ってくる1年生の保護者にも案内を出していただけたらと思った。何もご存じなくて不安に思っておられるかなと思っている。Zoom配信が無理なのであれば仕方ない。教育委員会でビデオを用意してくださるのであれば、それを貸していただいて、うちは貸し出し対応をさせていただきたいと思っている。</p>
<p>教育委員会事務教 （三浦学校経営企画課長）</p>	<p>今日の質問を踏まえての説明、それから来年4月に入学の児童にも案内して欲しいというようなご意見があった。当然、今学んでいる児童生徒だけではなくて、これから入学する児童生徒にも関わりのある大きな問題であると思うので、どういった方法でできるか今お答えでき</p>

土堂小学校育友 会役員	ないが、何らかの方法でお知らせできるようには検討していきたいと考えている。
土堂小学校育友 会役員	2月5日は保護者に対する説明会ということで、土堂小学校はコミュニティ・スクールと言うことで地域の方が学校のことを心配されている。今後学校がどうなるのかとか。なので、保護者説明会も地域の方も参加できるのであれば、地域の方にも案内を出して欲しい。もしこの時は保護者の方だけということであれば、地域の方へ直接説明会をいつ頃になるのか、発表されてかなり経っていて、皆さん心配されていて、私もどうなっているのかよく聞かれるので、説明をしていただけたらと思う。
教育委員会事務局 (小柳学校教育 部長)	ごもったもな心配だと思う。2月5日は保護者対象だが、地域の方には、各地域を回らせてもらおうと思っているので、地域の方への案内は考えていないが、かぜのたよりで聞いて来ましたというのは構わない。今回、案内は地域の方にはお出ししないが、来ていただくことは構わない。
教育委員会事務局 (佐藤教育長)	なぜ保護者の方と地域の方を分けているかというかいうと、まずは一番大事なお子さんとということで保護者の方を優先し、一定程度保護者の理解を得られて、方向性が整理できそうだったら、跡地利用の関係も説明しないといけないので、そういう場も設定する。地域の思いが強くなりすぎると、保護者の方との齟齬が起きるのではないかと考えているので、そのあたりがないのであれば、地域の方が来られてご意見をいただくことはやぶさかではない。
土堂小学校育友 会役員	もちろん保護者の方が一番だと思うが、学校は地域とともに長い間一緒に育ってきているので、地域の方が学校に対する思いがあると思うので、その辺も考えて動いていただけたらと思う。
久保中学校P T A役員	しまなみ交流館は、どのくらい人数入るのか分からない。第一部、第二部で、保護者が家庭でご夫婦で参加だったり、おじいちゃん、おばあちゃんが行くということもあるかもしれないが、第一部、第二部、どこに配置するとかなく行っていいのか。
教育委員会事務局 (三浦学校経 営企画課長)	しまなみ交流館のキャパシティは約700人。これを2回に分けるので、どちらというお願いもしないし、予約もすることはないので、どちらかに偏ることもあるかもしれないが、合計で1400人。
教育委員会事務局 (佐藤教育長)	課長が申し上げた700人というのは、3階席を入れてなので、フラットのところであれば500弱。およそ1000人くらいを想定している。このような時期なので、間隔のところは課題があるとは思う。

<p>長江小学校育友 会役員</p>	<p>確認だが、地域の方は偶然知って来てでもいいと言われたが、保護者の立場と地域の求めている立場と違うと思っていて、言い方は悪いが地域のエゴをつけられて、本来学校の説明をする場所でそういう話が合った時に収まりがつくのかと思う。ですので、偶然知って来ていいよというのはどうなのかと思う。ご検討いただきたい。</p> <p>それと参加人数に関して、テアトロシエルネで700名がマックス。障害者用と立っているところと引くと500弱。世帯数903。全てがご夫婦でということはないと思うが、それに地域の人を含めてだとすると、入れなかったときにどういう風に進めるつもりなのか。そこまで来るとは思わないが、厳密に全世帯が仮に夫婦で来られた場合、入れない。なのに、自由に来てくださいは心配になってくる。本当に聞きに来られた方が聞けないとなった時の方がよっぽど問題なので、参加人数や方法は考えて欲しい。</p>
<p>教育委員会事務局 (佐藤教育長)</p>	<p>地域の方の参加は、基本的には想定していない。</p>
<p>教育委員会事務局 (川緒教育総務部長)</p>	<p>今回の説明内容は、保護者向け。地域向けではなく、これまでの資料を前段で読んでいる前提でポイントを絞った説明をさせていただく。そういったことで、地域向けではなく、まずは保護者向けであるということ。地域の方々には地域に入るということをアナウンスしていない。したがって、地域から話があれば、教育委員会が地域へ説明に入るということを紹介していただければ、それだったらそれを待とうかということもあると思うので、地域から話があれば、そういったことを紹介していただいて、判断していただければと思う。</p>
<p>長江小学校育友 会役員</p>	<p>地域の方が偶然知って来ていただくことは可能。保護者に対応する質問、お答えを用意しており、1時間20分の質疑を受ける。そこに地域の人も保護者もというのはどうか。その中で、保護者が聞きたい質問が、地域の声に遮られるということも考えられるので、今回に限っては保護者を対象に考えていただく。地域に関してそういった思いがあるならば、何月何日にどここの地域に回るのか先にアナウンスしていただければ、我々がどういうことではない。どちらにしても教育委員会として、地域説明は必須のこと。それなのに地域に聞かれたらそう答えてくれというのはおかしい話なので、教育委員会としてやらなければならないこととして取り組んでいただきたいと思う。</p>
<p>教育委員会事務局 (佐藤教育長)</p>	<p>まだ今日の段階でスケジュール感がお示しできないが、2月5日に保護者に対し全体説明会をしていく。意見等いろいろ出るだろう。それを含めて月に1回役員の皆さんと意見交換をしているわけなので、そのあたりの集約が2月下旬のところである、保護者の方々のある程度の意見を集約してくれるのかなという思いを持っている。できるかできないか分かっていないが、それを踏まえてできれば3月に入って地</p>

	<p>域の方へ個別に出て行きたいと思っている。2月の状況で若干変わるかもしれないが、そういうイメージで考えている。</p>
<p>長江小学校育友 会役員</p>	<p>お願いだが、今回は1番から90番までの質問に対して回答をもらっているが、この中で検討しますという言葉が出てくるので、検討した結果を随時報告していただきたいと思う。</p>
<p>教育委員会事務 局（小柳学校教 育部長）</p>	<p>現段階では、ほとんど方向性が決まっていけないので、どうしても検討しますという言葉になって申し訳なく思っている。具体については、方向性が決まってからということになるし、この1ヶ月、2ヶ月で進んでくることもあると思うので、その部分については情報提供させていただきたいと思っている。それと、今日の協議の中で、2月5日のところで、ある程度通学のことについて整理をしてお示しして欲しいというご意見をいただいたが、2月5日の時に言える中身は、今日、私が言った中身くらいしか言えない。それはなぜかというと、統合が決まったかのように整理していきますとか、こうやりますといのは2月5日の説明会の時にはまだふさわしくないと思うし、そこまでの検討も当方側もできないと思うので、こういう動きになりますよという先ほどの中身については説明できると思う。</p>
<p>土堂小学校育友 会役員</p>	<p>ふさわしくないと言われたが、ふさわしくないことはないと思う。そこも含めて、統廃合を進めるのであれば、進められたらいいと思う。通学路や安全面については、ある程度保護者が納得して進めないと、納得しない中では統合を進めないでほしいと強く思う。</p>
<p>教育委員会事務 局（小柳学校教 育部長）</p>	<p>今日はここまでになるが、2月5日に向けて、保護者の皆さんにとっては大事なことだと思うので、どこまで言うことが可能かどうか内部でも検討させてもらって、言えるようであれば言わせてもらう。</p>
<p>長江中学校P T A役員</p>	<p>最初のところで質問したら良かったが、資料3のところ、小中一貫教育校でどのような効果があがっているかというところの回答だが、広島県内の小中一貫校では、教員免許の取り扱いはどうなっているのかというのと、呉市、府中市、大竹市は小中の教員免許をもっている先生がどのくらいいるのか、尾道市はどのくらいいるのか、仮に統合された場合、両方教員免許をもっている先生が優先的に今回統合される一貫校に配属されるのか、具体的にお答えください。</p>
<p>教育委員会事務 局（小柳学校教 育部長）</p>	<p>まず小中一貫教育校については、両方の免許をもつ必要はない。ですから、小学校は小学校の教員免許があればいいですし、中学校は中学校の教員免許があればいい。中学校の先生が、小学校の授業をする場合、小学校の免許があれば、全教科できるが、例えば、中学校の英語の免許</p>

<p>長江中学校 P T A 役員</p>	<p>があれば、小学校の英語を教えることができる。ですから、長江中学校の理科の教員が長江小学校の 4、5、6 年の理科の授業をしているが、小学校の免許を持っていないが、中学校の理科を持っているということで、小学校の乗り入れ授業をしている。そういったように、両方の免許を必要ではないので、ある程度教員の配置については、これまでの尾道方式の各学校から子供のメンタル面、成長面から見て各学校から一つの学校に先生が集まってくる方法が考えられる。</p> <p>ちなみに、尾道市で小中学校の教員免許を持っている人は、手元に資料がないので何割ということとは言えないが、そんなに多くはない。両方の教員免許を持っている先生は、<u>2割</u>はいかないくらいだと認識している。</p> <p>乗り入れ授業が本当にできるのであれば、可能かなと思った。</p>
<p>長江小学校育友会役員</p>	<p>最後にお問い合わせがある。2月5日の説明会において、「尾道教育の新しい風」とあるが、抽象的な話ではなくて、子供を通わず親の立場からすると、尾道市の教育はこうなんだよもっと具体的に語っていただきたい。叶うか叶わないかはこれからの話だが、こうしたい、こうあってほしい、こういう学校をつくりたいというのが出ていない。先進的な教育だったり、新しい風だったり、抽象的な言葉が多すぎるので、2月5日において夢の部分の語っていただきたい。もしそれが不可能であるならば、いついつまでにこういう方針を示すというのをどこかで出していただきたい。</p>
<p>教育委員会事務局（三浦学校経営企画課長）</p>	<p>○第3回意見交換会について</p> <p>次回（第3回）意見交換会について、提案する。日時は2月20日（月）19：00～、尾道市役所の4階大会議室2で行いたい。</p> <p>第3回意見交換会は、今の予定では、今年度、最後の回とさせていただき、第4回意見交換会は、新しい育友会、P T A組織となる、来年度を考えている。そのため、第3回意見交換会では、これまでご説明してきた内容や、ご質問への回答、2月5日の保護者説明会での様子を踏まえ、それぞれの育友会、P T Aに、教育委員会が提案した統合案について、どのようにお考えになるか、いったん現時点における考えを、お聞きしたいと考えている。</p> <p>また、今後、小学校区ごとに地域へ教育委員会事務局が出向かせていただき、地域の方々に対し、この度の統合案について、説明を行っていきたいと考えている。</p> <p>（質疑・応答） なし</p>

<p>教育委員会事務局（小柳学校教育部長）</p>	<p>○閉会挨拶</p> <p>第2回意見交換会で、教育委員会から提案させていただいた内容について協議をしていただいた。まず2月5日に6校合同の保護者説明会をさせていただいて、私たちの考えについて理解を深めていただく。そのためにも今日、2月5日の説明会に向けて様々な意見をいただいた。そこまでに整理できる内容については、整理したものを改めて説明させていただきたい。特に安全面や教育内容面は、子供たちにとっても保護者の方々にとっても非常に大事な部分だと思うので、再検討していきたい。</p> <p>参加された方、参加できない方もいらっしゃると思うが、参加できない方については、また後日資料等を配付するなどして、ご理解いただけるよう努力していく。</p> <p>本日いただいた意見、2月5日にいただいた意見等参考にさせていただきながら、第3回の意見交換会の準備を進めていきたい。できれば、第3回の意見交換会の後、3月には各地域での説明会をさせていただいて、地域の方にも私たちの提案についてご理解していただくよう説明していきたいと思っている。</p> <p>教育委員会とすれば、小中一貫教育校構想、尾道の学校教育をリードしていくことのできる学校、子供達が切磋琢磨しながら、生き生きと学ぶことのできる学校を、未来を担う子供たちのために強い思いをもって実現させたい気持ちはこれからも変わらないと思っている。</p> <p>本日はこういった気象状況の中、またお忙しい中、意見交換会にお集まりいただき、ありがとうございました。</p> <p>終了</p>
---------------------------	--

※小柳学校教育部長が、小中学校の教員免許保有率について約2割と申し上げましたが、正確には約3割でした。お詫びして訂正いたします。